

より開かれた議会を目指して

塩尻市議会

第4回議会報告会を開催しました

議会報告会の
報告を掲載します

4月22日から27日の内5日間、市内10地区中、榑川、吉田、片丘、大門、塩尻東で第4回議会報告会を区長会のご協力をいただき開催しました。議会が各地へ向き、地域の課題について議会として市民の声を聞く方針のもと実施しました。

今回の報告会は約2時間の中で、3月定例会での各常任委員会審査報告の後、信州Fパワープロジェクトに関する議会報告を行い、参加者の皆さんと意見交換を行いました。今回は信州Fパワープロジェクトについてのテーマを設定し、より詳しい報告を行うとともに、地区の課題をあらかじめ聞き取り、それに対する意見を募りました。当日は参加者の皆さんから様々な質問やご意見をいただき、議員が議会としての視点でお答えしました。

なお、紙面の都合上、ここでは内容の一部のみを掲載しました。詳細な内容は、塩尻市議会ホームページに掲載しましたのでご覧ください。

■ 第4回議会報告会担当表

開催日	時間	対象地区	場所	担当班	サポート班
4月22日(月)	午後7時～9時	榑川	榑川支所	2班	3班
4月23日(火)	午後7時30分～9時30分	吉田	吉田地区センター	3班	1班
4月25日(木)	午後7時30分～9時30分	片丘	片丘支所	2班	1班
4月26日(金)	午後7時～9時	大門	市民交流センター	1班	2班
4月27日(土)	午後7時～9時	塩尻東	塩尻東地区センター	1班	3班

※ 正副議長は班には所属せず、総括として出席しています。

- 班編成
- 1班 宮田伸子、横沢英一、金子勝寿、牧野直樹
 - 2班 鈴木明子、五味東条、青木博文、古畑秀夫
 - 3班 森川雄三、青柳充茂、中原巳年男、丸山寿子、中原輝明、西條富雄、務台 昭、山口恵子、永井泰仁、中村 努、柴田 博、塩原政治

榑川



榑川支所 (4月22日)

問 榑川診療所の指定管理者制度について、医者に施設を貸して経営権を任せることで良いのか。出来れば、市営で信頼できる医師にやって欲しい。採算が合わないので指定管理者にするというのはおかしい。

答 指定管理者は、市が委託し、高齢の先生の負担を軽減するため、他の大きい病院等へ依頼して行くもので、サービスの低下ではない。最終判断はこれからで、市が手を引くということではないので、ご理解をお願いしたい。

問 官行造林の榑川3地区の契約解除期限が、平成26年3月31日に迫っている。林野庁との当初契

約以降、90年間続いてきたもので、保安林、水源涵養林の役目を担っており、松塩用水の水源でもあり、契約の延長を、国や県に働きかけて欲しい。

答 官行造林について、中部森林管理局では、買って欲しい、との意向もある。本来は国策事業であり、国がどのくらいで買えといっているのかわからない。市長に要望書も出ている。森林事務所の機能継続も含め、国等へ、議会として請願や陳情の方向で研究していく。

問 「市議会だより」に生活保護費について掲載されていたが、生活保護について状況はどうなのか。

答 1月末の受給者は、235世帯345人(5.1%)です。とりわけ、65歳以上の高齢世帯の医療扶助と健康で職が無く働けない、その他世帯で60%以上占めている。

問 信州Fパワープロジェクトで、継続していくのに原木の確保は大丈夫か。

答 搬出範囲を、30km、50km、100kmと随時拡大し、県森林組合が調達する。県森林組合の試算では、毎年、成長木が200万m³なので、80%伐採しても対応できる。